

# カナリアたちの警鐘

不登校・ひきこもり・いじめ・体罰へは  
どのように対処したらよいか

社会福祉士  
精神保健福祉士

**野村 俊幸**  
Nomura Toshiyuki

## カナリアたちの警鐘

不登校・ひきこもり・いじめ・体罰へは  
どのように対処したらよいか  
野村 俊幸  
Nomura Toshiyuki



文芸社

## 「不登校・ひきこもりはダメ!」と、 世間の物差しで決め付けていませんか?

一度立ち止まり、「登校しないこと、ひきこもることがその子にとって『必要なプロセス』かもしれない」と考える。そんな視点に立つと、見えてくるものがあります。

### 文芸社セレクトジョン

二人の娘の不登校をきっかけに、不登校やひきこもりに25年間向き合ってきた著者。当事者の子どもや若者、家族の相談支援を続けるうちに見えた、それらの問題の根底にあるものをひもとく。全国各地で講演を行ない、ソーシャルワーカーとして活動を続ける著者が贈る、当事者・家族、教育関係者、福祉関係者必読の書!!

A6(文庫)判・並製・220頁 定価(本体700円+税)

文芸社 東京都新宿区新宿1-10-1 ご注意は本チラシをお近くの書店にお持ちいただくか、またはクロネコヤマトのブックサービス(☎0120-29-9625)への電話注文、ネット書店にお申込み下さい。  
TEL.03-5369-2299 FAX.03-5369-3066

## 「カナリアたちの警鐘」の主な内容(目次より)

- 第1章 わが家の不登校体験
  - 1 長女の体験から～受け止める
  - 2 次女の体験から～受け止める
- 第2章 不登校にどう対処したらよいか
  - 1 親の疑問や悩み Q&A
    - 2 先生にお願したいこと
    - 3 「家庭訪問は貴重な機会に」「友だちのお迎えは危険です」など10項目
  - 第3章 ひきこもりはどうか? どう対処したらよいか
    - 1 ひきこもりとは何か
    - 2 不登校とひきこもり
    - 3 成人期のひきこもり
  - 4 親の疑問や悩み Q&A
    - 「コミュニケーションが取れない」「親も高齢化、将来が心配」など11項目
  - 第4章 いじめ・体罰にどう対処したらよいか
    - 1 わが家のいじめ体験
    - 2 いじめへの対処の鉄則
    - 3 いじめ自殺裁判の教訓
    - 4 長女夫妻への取材記事より
    - 5 学校での体罰をなくすために
    - 6 家庭での体罰をなくすために
  - 7 恒常的ないじめ・体罰「対策機関」の設置を
- 第5章 社会福祉相談援助の理論と実践を活かす
  - 1 ソーシャルワークの基本的な考え方
  - 2 バイステックのケースワーク七原則
  - 3 自助(当事者)グループの役割の大切さ
- 第6章 カナリアたちの警鐘
  - 1 不登校支援のこれからを考える
  - 2 子どもの多様な成長を保障するために
  - 3 子どものことは子どもに聴こう!
  - 4 ひきこもり支援のこれからを考える
  - 5 就労支援はもっと多様性、もっと柔軟に
  - 6 今こそソーシャルワーカーの視点で

### 【著者の仕事・地域活動】

西野学園函館臨床福祉専門学校非常勤講師  
登校拒否と教育を考える函館アカデミー代表  
一般社団法人函館大学フリースクールすまいる理事 鼎の会～不登校をともに考える会運営委員  
NPO法人登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク理事  
民生委員・児童委員 函館市福祉のまちづくり推進委員会委員  
函館地方精神保健 協会監事 函館市教育委員会家庭教育セミナー講師

【購入方法】  
チラシ掲載のほか、著者宛お申し込みは下記にご連絡ください。送料は著者負担とします。  
代金は書籍送付時に同封の振替用紙によりお願いたします。本書の販売収入は、当地における不登校・ひきこもりの支援活動に充てることにしています。  
住所: 042-0932 函館市湯川町1丁目25番4号 メール: [tnomura@sea.nv.ne.jp](mailto:tnomura@sea.nv.ne.jp)

著者宛注文票 FAX宛先: 0138-57-3041

お名前		
ご住所		
電話番号		
連絡事項		
お名前	部数	

注文書  
書店印

注文 冊

新刊

文芸社

野村 俊幸・著

カナリアたちの警鐘

不登校・ひきこもり・いじめ・体罰へは  
どのように対処したらよいか

ISBN978-4-286-14965-3 C0037 ¥700E

定価  
(本体700円+税)

## 「カナリアたちの警鐘」の主な内容（目次より）

### 第1章 わが家の不登校体験

- 1 長女の体験から～追いつめる      2 次女の体験から～受け止める

### 第2章 不登校にどう対処したらよいか

- 1 親の疑問や悩み Q&A  
「理由を聞いても話してくれない」「学力が心配」など19項目  
2 先生にお願いしたいこと  
「家庭訪問は慎重に」「友だちのお迎えは危険です」など10項目

### 第3章 ひきこもりにどう対処したらよいか

- 1 ひきこもりとは何か      2 不登校とひきこもり      3 成人期のひきこもり  
4 親の疑問や悩み Q&A  
「コミュニケーションが取れない」「親も高齢化、将来が心配」など11項目

### 第4章 いじめ・体罰にどう対処したらよいか

- 1 わが家のいじめ体験      2 いじめへの対処の鉄則  
3 いじめ自殺裁判の教訓      4 長女夫妻への取材記事より  
5 学校での体罰をなくすために      6 家庭での体罰をなくすために  
7 恒常的な「いじめ・体罰」対策機関の設置を

### 第5章 社会福祉相談援助の理論と実践を活かす

- 1 ソーシャルワークの基本的な考え方  
2 バイステックのケースワーク七原則  
3 自助(当事者)グループの役割の大切さ

### 第6章 カナリアたちの警鐘

- 1 不登校支援のこれからを考える      2 子どもの多様な成長を保障するために  
3 子どものことは子どもに聴こう！      4 ひきこもり支援のこれからを考える  
5 就労支援はもっと多様に、もっと柔軟に  
6 今こそソーシャルアクションの視点を

#### 【著者の主な仕事・地域活動】

西野学園函館臨床福祉専門学校非常勤講師      北海道教育大学函館校非常勤講師  
一般財団法人北海道国際交流センター(函館若者サポートステーション)専門相談員  
登校拒否と教育を考える函館アカシヤ会 代表  
道南ひきこもり家族交流会「あさがお」事務局  
函館圏フリースクール すまいる 副代表      民生委員・児童委員

#### 【購入方法】

チラシ表記載のほか、著者宛お申し込みは下記にご連絡ください。送料は著者負担とします。  
代金は書籍送付時に同封の振替用紙によりお願いします。

住所: 042-0932 函館市湯川町1丁目25番4号      メール: [tnomura@sea.ncv.ne.jp](mailto:tnomura@sea.ncv.ne.jp)

著者宛注文票      FAX宛先: 0138-57-3041	
お名前	部数
ご住所 電話番号	
連絡事項	